

介護保険事業計画推進会議(第3回)	
R7.9.8	資料4

推進会議委員からのご意見・ご質問について

	アンケート調査名	該当する項目	ご意見・ご質問等	回答	回答課
1	(1)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	問48	物価高騰による食料品・日用品の買い控えや病院受診の回数を減らしたか、電気代高騰によりクーラーをつける事を控えたか等経済的な影響により生活への影響についての質問を加えては如何か。	主観的な暮らしの経済状況について設問があり、他の質問とのクロス集計により、経済状況と健康との関係を推測可能と考えています。	高齢者福祉課
2	(1)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	問1 (C)	自分で食事を用意しているかについて、用意の中身をもう少し詳細に質問しては如何か。自炊、スーパー等で総菜を購入している、配食弁当を頼んでいる、コンビニ弁当、カップラーメン、冷凍食品等。自炊している否かでADLやIADLの自立度や今後の健康状態が把握できるのではないかと。	食事の用意については、「自分で食品・日用品の買い物をしているか」の設問があります(問1(b))。委員のご意見を反映し、どんな内容の食品を購入しているかについて、令和7年度の調査項目に追加しました。	高齢者福祉課
3	(1)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	問20	タバコ以外にも飲酒しているかを追加しては如何か。高齢者のアルコール問題が把握できるのではないかと。	飲酒については、「健康に関する意識調査」で一日の飲酒量、適切な一日あたりの飲酒量を知っているかの項目で調査しております。(区内在住18歳～79歳 3,000人)	高齢者福祉課
4	(1)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	該当なし	入浴について、銭湯が無くなってきているため、どこで入浴をしているか追加しては如何か。自宅、銭湯、その他( )。自宅に浴槽はあるが、またげなくなってくる。	入浴令和4年度～6年度にかけて地域ケア会議で高齢者の入浴をテーマに現状と課題を抽出、要支援者向け入浴事業を導入しました。入浴は個々のADL等により対応する必要があるため、高齢者総合相談センターでの相談内容の分析をもとにニーズを把握してまいります。	高齢者福祉課
5	(2)要介護認定者調査	該当なし	介護保険申請をした経緯を追加しては如何か。例えば①自ら②家族③主治医④知人⑤入院先の病院⑥地域包括支援センター⑦その他( ) 入院をきっかけに病院から申請を勧められた方や加齢とともに申請を勧められた方など申請の経緯が様々で申請経路を把握するため。	要介護要支援認定申請書の「申請代行者」欄で、誰からの申請なのか(自ら、家族、包括等々)は把握できます。また、申請の勧めがあったのか等、経緯を把握したところで、審査判定に影響が出る事柄ではないことから、申請経路の追加は必要ないと考えます。	介護保険課
6	(2)要介護認定者調査	該当なし	介護保険サービスを利用開始するまでにケアマネジャーが決まるまでの期間もしくは居宅介護支援事業所への問い合わせ件数を追加しては如何か。ケアマネジャーが不足している状況で担当ケアマネジャーが決まるまでの期間や問い合わせ件数の把握やケアマネジャーが決まらず、介護保険サービス利用が滞っていないかの把握が目的。 期間の場合、例えば①即日 ②2・3日 ③1週間以内 ④1週間以上 問い合わせ件数の場合、例えば①1件目 ②2件目 ③それ以上(件目)	アンケート送付対象者はすでに介護度をお持ち(要支援1・2、要介護1～5)の方であり、認定された時期は各々異なりますので、介護度決定当時のサービス利用等の正確な回答を得ることは難しく、こちらにつきましては必要ないと考えます。	高齢者福祉課

アンケート調査名	該当する項目	ご意見・ご質問等	回答	回答課
7 (2) 要介護認定者調査	問11-2	ケアプランの満足度とは具体的にどのような事についてかをもう少し具体的に記載しては如何か。 例えば①ケアマネジャーに対するの満足度なのか。具体的な助言・提案をしてくれる。サービス変更を依頼してからの対応が迅速等。 ②制度に対するの満足度なのか。原則同居家族がいる場合、訪問介護による家事援助はできない事への不満が多々聞く。利用したくてもサービス事業所がない。通所リハビリテーションを利用したくても、通所リハビリテーションの送迎範囲外もしくは定員オーバーですぐに利用できない。 ③利用料についての満足度なのか。利用料負担が大きくなってきている。	本設問は、前設問(問11)を踏まえて、現在利用している介護サービス全体への満足度の大枠を把握するため、当初の「ケアプランの満足度」という記載から変更しました。 あわせて、ご意見③の利用料にかかる満足度に関する問12についても、サービス種別を限定することなく、利用料金への満足度を確認できるよう文言を見直します。  ご指摘いただいた①ケアマネジャー対応、②制度に対する満足度については、今後の本区の介護保険事業運営の課題や方向性に関する議論の中で、調査の必要性が生じた段階で改めて検討いたします。また、今回のアンケート結果を踏まえ、次回以降の調査に向けて、改めて質問項目の検証を実施していく予定です。	介護保険課
8 (2) 要介護認定者調査	問28	選択肢2. 社会福祉協議会、民生委員となっているが、民生委員の立場としては、切り離しての回答を見たいと考えるが如何か。	ご意見を反映いたしました。高齢者福祉課のニーズ調査でも同様の調査項目がございますが、ニーズ調査の回答も今年度から切り離す方向で検討します。	高齢者福祉課
9 (3) ケアマネジャー調査	問15-1	ケアマネジャーのICT活用で、活用していない理由に、所属事業所がICT化を進めていないため というのが必要かと思うが、如何か。	ご意見を反映いたしました。	地域保健課
10 (4) 介護サービス事業所調査	問7,8,9,11	訪問リハビリテーション事業所や介護老人保健施設では配置が必須の職種のため、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の選択肢も入れる方が望ましい考えるが如何か。	ご意見を反映いたしました。	介護保険課